Focus in 南島原

まちの話題

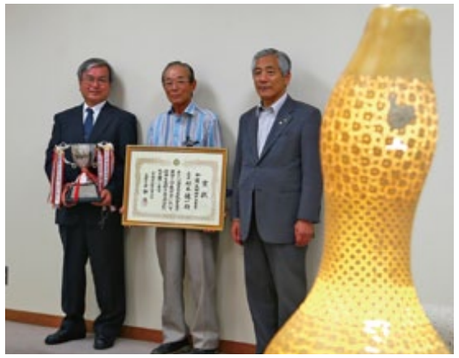
Honda ビーチクリーン活動
～素足で歩ける砂浜を次世代へ～

本田技研工業㈱社会活動推進室と長崎県ホンダ会が野田浜海水浴場で「Honda ビーチクリーン活動」を実施しました。

活動は本田技研工業㈱の社会貢献活動の一環で、2006年から全国で100回以上実施しています。

6月15日、従業員や市民ら約300人が参加し、ビーチクリーナーなどをつかい、浜辺のごみ約２トンを回収しました。

松本さんに文科大臣賞



松本健一さん（深江町、有馬愛瓢会会員）が、6月初めに開催された「第 41 回全日本愛瓢会展示会」の工芸の部において文部科学大臣賞を受賞しました。

松本さんは「初出品でこのような賞をいただき、大変うれしく思います。今後も挑戦していきたい」と喜びを話しました。

このまちをITで変える

５月21日、22日、エコ・パーク論所原（北有馬町）でキャンプをしながら、地域とＩＴの結びつきを考えるイベントが行われました。

イベントにはＩＴ活用を考えている県内外の個人や団体に加え、今年 3 月に市と企業立地協定を締結した株式会社セラクの社員も参加しました。主催者の宮原徹さん（会社経営、神奈川県在住）は「ＩＴをつかって地域で何ができるか自然の中でキャンプをしながら考えるのも楽しそうだと思い、市の担当者との交流が縁で企画しました。今後も行いたいですね」と話しました。

オルレ発祥の地
韓国の駐福岡総領事と歩く

５月31日、韓国の駐福岡総領事と「九州オルレ南島原コース」を歩くイベントを開催し、75人が約10.5キロのコースを満喫しました。

オルレは済州島が発祥の地で、九州には17コースあります。「南島原コース」は昨年11月にオープンし、口之津の穏やかな景色を楽しみながら歩くことができるコースとして好評を得ています。

パク･ジンウン総領事は「きれいな自然に恵まれた素晴らしいコースでした。オルレを通してより一層、交流が深まればと思います」と話しました。

良い歯の優秀園・歯科保健図画コンクール入賞者表彰

６月５日「お口の健康まつり」が島原市で開催されました。

これは、歯の衛生週間に合わせて島原南高歯科医師会が、毎年行っているものです。今年は「健康も　楽しい食事もいい歯から」をメインテーマとして、歯科健診やブラッシング指導、噛みごたえのある料理の紹介などさまざまなコーナーがありました。午後からは、「良い歯の優秀園・歯科保健図画コンクール」の表彰式があり、『良い歯の優秀園』に寺田保育園が選ばれました。歯科保健図画コンクールの本市の被表彰者は次のとおりです。

●歯科保健図画コンクール

『島原南高歯科医師会長賞』松尾 めぐさん（長野保育園）

『長崎県県南保健所長賞』髙橋　優貴乃さん（西有家保育園）

『南島原市長賞』嶋田 陽翔くん（恵光保育園）

『優秀賞』大橋 彰太くん（文華保育園）、山田 彩希さん（寺田保育園）、安達 柚希さん（北有馬保育所）

皆さん、おめでとうございます。

姉妹都市小豆島を駆け抜ける

５月22日、本市の姉妹都市である香川県小豆島町で開催された第39回小豆島オリーブマラソン全国大会に交流事業の一環として、本市から４人がハーフ、１人が５㎞の部に出場しました。

マラソンでの訪問は27回目で、今大会には全国から約５，２００人が参加しました。当日は真夏のような日差しの中、本市の選手全員が完走し、ゴール時にはすがすがしい笑顔を見せていました。

５㎞の部では松本市長がスターターを務め、優勝者へ南島原市長賞を授与しました。大会後には「二十四の瞳」映画村や、壺井家の矢文、オリーブ公園などを視察し、本市と小豆島町の歴史的な繋がりを深く実感するものとなりました。

100キロリレーで
そうめんPR

６月18日、全国有数の生産量を誇る「島原手延そうめん」を PR しようと、市民や市職員の有志が本市から県庁までの約１００キロをバトンで繋ぎました。これはそうめん好きの男女でつくる「走男（ソーメン）・走女（ソウーメン）の 会」が 企画したものです。

最終走者はベイガ船長が務め、約11時間かけて走り切りました。